

平成 2 1 年度

事業計画書

財団法人神奈川県労働福祉協会

目 次

はじめに	-----	1
I 勤労者の活動・交流等の場の提供	-----	2
1 神奈川県立かながわ労働プラザ	-----	2
2 川崎市生活文化会館（てくのかわさき）	-----	2
II 労働者の就労支援	-----	3
1 寿労働センター無料職業紹介所の運営	-----	3
2 日雇労働者等技能講習事業	-----	3
3 福祉事業	-----	4
4 ホームレス等就業支援事業	-----	4
5 労働教育・研修事業	-----	4
III 勤労家庭への保育環境 提供	-----	4
IV 労働情報の提供	-----	4
1 労働情報コーナーの運営	-----	4
2 かながわ情報広場の運営	-----	5
3 労働情報ポータルサイトの運用	-----	5
4 神奈川県労働運動史編纂	-----	5
V 公益法人制度改革の取り組み	-----	5
資 料	-----	6

はじめに

世界的な金融不安をきっかけとして、日本の経済、雇用危機が深刻化するなかで、雇用情勢の急速な悪化が進み、派遣切りで失職した非正規労働者ばかりでなく、正社員にも雇用調整の波が及んできている。

このような中、神奈川県では、行政システム改革の一環として、各団体が県からの財政的支援等を受けることなく事業を展開するよう促すなど、県関与の見直しを進めていることから、当協会の経営環境は一段と厳しい状況にある。

また、新公益法人制度が平成20年12月1日に施行されたことに伴い、当協会も新法人移行準備検討会を立ち上げ、新たな法人への円滑な移行への準備を進めている。

このような状況を踏まえ、平成21年度は、新法人への移行を視野に入れ、財政基盤の確立、運営の自立化に向けた取り組みが喫緊の課題であり、既存事業の拡充と新たな事業の確保・創出に向けた取り組みを推進していくことが必要である。

以上の状況から、当協会として、労働福祉の充実や雇用の安定を目指して、次の事項に重点を置いて効果的な事業を推進する。

- 1 公益法人制度改革への適切な対応
- 2 当協会の多様な労働福祉サービス機能をいかした新たな労働福祉施設の運営拡大への取り組み
- 3 日雇労働者等への効果的な就業支援
- 4 労働者の就労を支援する保育サービスの拡大
- 5 労働情報機能の強化、充実

I 勤労者の活動・交流等の場の提供

1 神奈川県立かながわ労働プラザ

労働者の福祉の増進を図るため、神奈川県から指定管理者の指定を受け、労働者をはじめ、県民の方々の余暇活動、文化活動、交流の場や会議、研修等の場を提供する。

(1) 会議室等の提供

多目的ホール（294名）、会議室（10室）、和室、トレーニングルーム、音楽スタジオ（2室）、ギャラリーなどの施設を貸し付ける。

(2) 講座の開催

文化教養、職業支援、健康づくり、生活支援の4つをキーワードに、11講座を開催する。

(3) 「プラザフェスタ」の開催

利用団体の活動の発表の場や、県機関・県関係団体等の情報提供、PRの場として、年1回「プラザフェスタ」を開催する。

(4) 「プラザ通信」の発行

施設と利用者・地域等との交流、ふれあいを深めるため「プラザ通信」を平成21年度から年3回発行する。

(5) 労働情報の提供

労働関係図書資料や行政・労働関係団体資料の収集・提供を行うかながわ労働情報コーナーやかながわ情報広場の運営を行う。

(6) 駐車場の運営

施設利用者の利便性に資するため、駐車場の運営を行う。

2 川崎市生活文化会館（てくのかわさき）

川崎市から指定管理の指定を受け、生活に根ざした文化である技能について、技能職者が技を磨き、市民が多目的に利用し、技能職者と市民が親しく交流する場を提供する。

- (1) 会議室等の提供
てくのホール（96名）、研修室（9名）、実習室（調理・洋裁・理美容・工作・陶芸）などの施設を貸し付ける。
- (2) 講座の開催
技能技術、文化教養、労働、健康づくりの4つをキーワードに、15講座を開催する。
- (3) 「てくのまつり」の開催
利用団体の活動の発表の場、技能職者との交流を図り、プロの技に身近に接する機会を提供する場や、市機関・市関係団体等の情報提供、PRの場として、「てくのまつり」を開催する。
同時に、「てくのまつり」出展作品に対して市民が審査する「てくのコンテスト」を開催する。
- (4) 技能職団体との連携
川崎市技能職団体連絡協議会との連携により、「ものづくり体験教室」の開催や「かわさきマイスター」による作品の展示を行う。
また、同協議会の職人が使用していた各種道具類を展示する常設展示コーナーも継続して設置する。
- (5) 「てくのだより」の発行
施設と利用者・地域等との交流、ふれあいを深め、川崎市技連協団体との連携も深めるため「てくのだより」を継続して年3回発行する。

II 労働者の就労支援

1 寿労働センター無料職業紹介所の運営

横浜市中区寿町地区を中心に居住する日雇労働者の労働条件の改善と青空労働市場の解消を図るため、積極的な企業訪問による求人開拓（訪問・電話・文書）、職業紹介及び労働相談等を実施する。

2 日雇労働者等技能講習事業

県内の日雇労働者、自立支援施設等に入所するホームレス及び住居喪失不

安定就労者の就労機会の増加を図るため、技能労働者として必要な知識、技能を習得、向上するための各種技能講習を実施する。

3 福祉事業

横浜市内の日雇労働者（日雇労働者手帳所持者）に対する福利厚生対策として、年末福祉金を支給する。

4 ホームレス等就業支援事業

自立の意思がありながらホームレスになることを余儀なくされている者の就労による自立を支援するため、職業相談や職業紹介を行う。

また、安定した就労を望む住居喪失不安定就労者を支援するため、職業相談、生活・法律相談や住宅情報の提供を行う。

5 労働教育・研修事業

高齢者や女性の労働力の活用と就労の促進を図るため、職業能力向上や、生活設計等に関する、中高年齢者就業支援セミナーや女性就職応援セミナー等を実施する。

III 勤労家庭への保育環境提供

労働者の就労や、健やかな子どもの成長等を支援し、育児不安等の子育ての課題に幅広く対応するため、ことぶき保育園及び東門前保育園を運営する。

なお、社会的な問題となっている待機児童の解消を図るため、入園児童定数の枠を超えた一定数の受入れを行う。

IV 労働情報の提供

1 労働情報コーナーの運営（再掲）

各種労働図書・資料を整備し、ビデオ視聴コーナーや図書閲覧コーナーを設置し、県民への蔵書情報の提供やレファレンスサービス等を行う。

2 かながわ情報広場の運営（再掲）

国・県・市町村及び労働関係団体に係るパンフレット・ポスター等の労働関係の紙情報を提供する。

3 労働情報総合ポータルサイトの運用

県内の労働に関する人材・施設・事業等の情報を集積し、利用者の必要な情報に「短時間」「的確な情報提供」「案内」等ができるよう、労働情報の総合的な提供窓口である労働情報総合ポータルサイトを設置し、県内の労働に関する人材・施設・事業等の情報を当協会ホームページ上において提供する。

4 神奈川県労働運動史編纂

史料価値の極めて高い神奈川県労働運動史は、神奈川県により現在まで戦前編、戦後通史のほか、第1巻から第7巻までの計7巻が編纂されている。

平成21年度をもって、平成9年度から平成18年度までの10年間の労働運動史第8巻の編纂を終え、平成22年3月に刊行する。

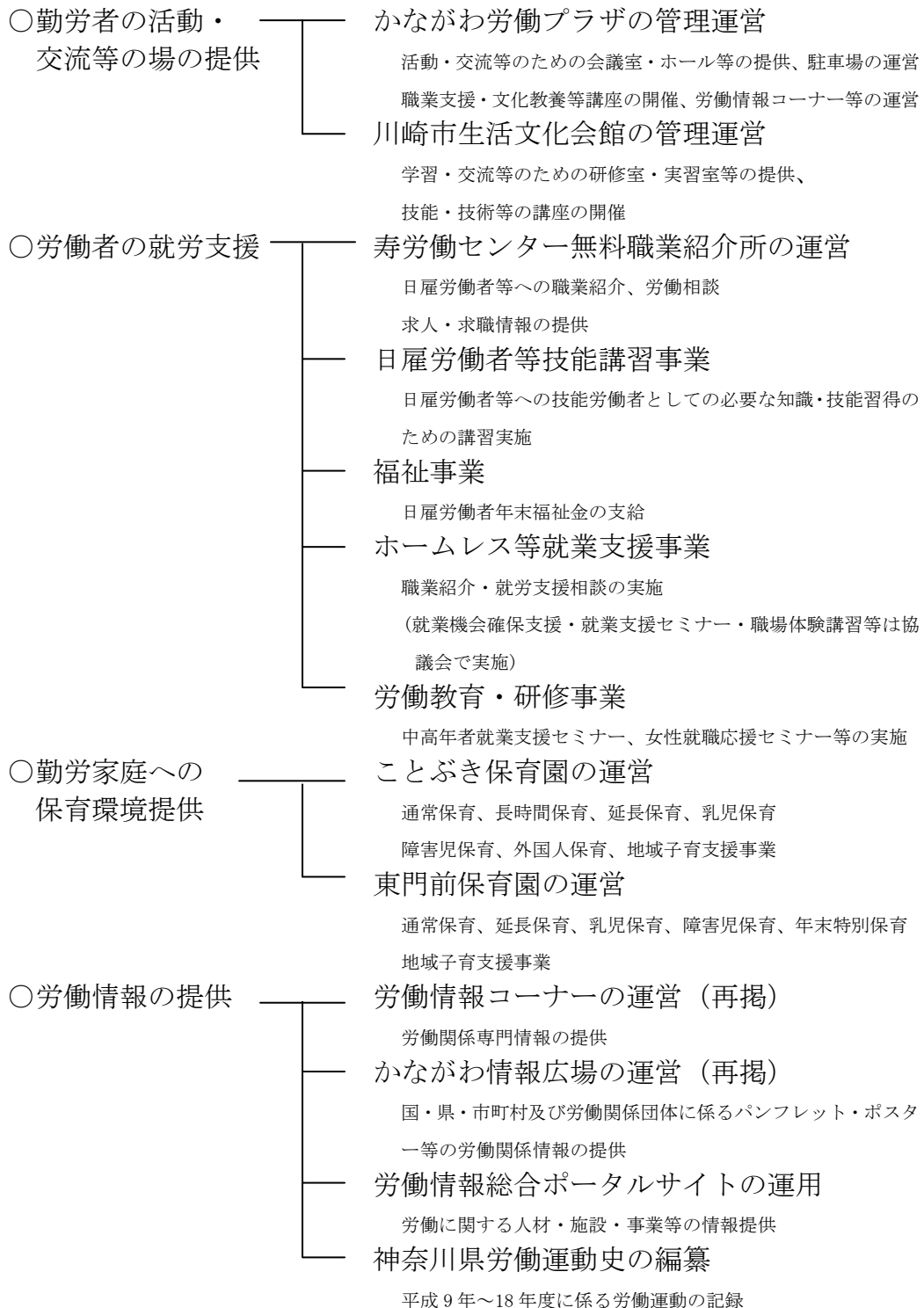
V 公益法人制度改革の取り組み

公益法人改革関連三法が施行されたことにより、新たな法人への移行申請を、平成22年度中に行うことを目途に準備を進める。

資 料

1 主要事業体系図

■ 労働福祉の充実や雇用の安定を目指して



※協議会—神奈川県ホームレス就業支援協議会（事務局は(財)神奈川県労働福祉協会）

2 会議の開催

平成 21 年度実施計画

区分	開催時期	内容（審議事項等）
理事会	平成 21 年 6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 20 年度事業報告、決算等の審議 ・事業運営に関する重要事項の審議 ・評議員の選任
	平成 22 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度事業計画、予算等の審議 ・事業運営に関する重要事項の審議
評議員会	平成 21 年 6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・会務の執行に関する重要事項の調査審議 ・役員（理事・監事）の選任
	平成 22 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・会務の執行に関する重要事項の調査審議 ・役員（理事）の選任

3 広報活動

協会の経営状況、事業の実施状況等をホームページ上に公開するとともに、協会が運営する施設や労働福祉に関する情報を提供してまいります。

平成 21 年度実施計画

区分	内容
ホームページの更新	<ul style="list-style-type: none"> ・協会の事業、施設の紹介 ・新会計基準を適用した財務諸表、予算書、決算書等の掲載 ・労働情報総合提供サービスの開始 ・主催事業の開催案内、参加者募集案内等
事業案内等の作成・配布	<ul style="list-style-type: none"> ・事業案内（リーフレット）の作成・配布 ・主催事業のポスター、チラシ等の作成・配布

4 神奈川県立かながわ労働プラザ

平成 21 年度実施計画

区分	項目	内容（目標・計画）
利用人員等	ホール	100,000 人
	会議室	155,000 人
	その他の施設	31,000 人
	労働情報コーナー	17,500 人
	合計	303,500 人
	駐車場	15,000 台
講座の開催等	源氏物語講座	平成 21 年 5 月～ 70 人
	マイクロソフトオフィススペシャリスト資格取得	平成 21 年 5 月～ 13 人
	初級パソコン教室	平成 21 年 5 月～ 13 人
	開港 150 周年記念講座 (横浜の歴史講座)	平成 21 年 5 月～ 30 人
	タヒチアンダンス入門教室	平成 21 年 6 月～ 15 人
	労働者支援講座	平成 21 年 9 月～ 50 人
	生け花入門教室	平成 21 年 10 月～ 18 人
	シニアのためのトラベル英会話	平成 21 年 10 月～ 18 人
	スポーツ吹矢入門教室	平成 22 年 1 月～ 20 人
	労働者支援講座	平成 22 年 3 月～ 50 人
	第 4 回プラザフェスタ	平成 22 年 2 月 ・利用団体の活動の成果を発表する場、地域、県民との交流の場として開催 ・プラザ内の県機関・労働関係団体及び県事業の情報提供・PR
広報	ホームページの更新	・ホームページの随時更新、利用の促進と自主事業、サークル情報等の広報
	プラザ通信の発行	・施設情報、労働情報等の提供
	類似施設ネットワーク	・近隣の類似施設とネットワークを構築し、協力・連携を推進
施設設備の整備充実	利用者サービスの向上	・各会議室のインターネット環境整備 ・総合インフォメーションの整備
	労働情報コーナーの充実	・労働情報の総合提供サービスの実施に向けて準備 ・研修用DVDの充実 ・自主事業の実施

5 川崎市生活文化会館（てくのかわさき）

平成 21 年度実施計画

区分	項目	内容（目標・計画）
利用人員	ホール	60,000 人
	研修室	74,000 人
	実習室	20,000 人
	合計	154,000 人
講座の開催等	源氏物語講座	平成 21 年 5 月～ 50 人
	プリザーブドフラワーアレンジメント	平成 21 年 5 月～ 20 人
	フラダンス教室	平成 21 年 6 月 30 人
	パン焼き教室	平成 21 年 6 月 20 人
	そば打ち教室	平成 21 年 7 月 20 人
	絵手紙入門教室	平成 21 年 7 月～ 20 人
	プロから学ぶゆかた着付教室	平成 21 年 7 月～ 20 人
	夏休み子供教室(郷土の歴史)	平成 21 年 8 月 30 人
	パソコン中級教室	平成 21 年 9 月 20 人
	ヨガ入門教室	平成 21 年 9 月～ 20 人
	陶芸入門教室	平成 21 年 10 月～ 20 人
	ものづくり継承事業	平成 21 年 11 月～ 30 人
	フラワーアレンジメント講習会	平成 21 年 12 月 60 人
	お肉屋さんの料理教室	平成 22 年 2 月 60 人
	仕事に活かすメーキャップ教室	平成 22 年 3 月 15 人
知っておいて得する労働講座	平成 22 年 3 月 15 人	
講演会	平成 21 年 11 月 「ものづくり継承について」(予定)	
てくのまつり	平成 22 年 3 月 ・「高津区ふるさとまつり」との連携 ・利用団体の作品発表の場 ・マイスターの作品展示及び体験学習 ・技連協加盟団体のものづくり体験 ・川崎市施策の市民向け P R 等	
てくのコンテスト	平成 22 年 3 月 ・「てくのまつり」と同時開催	
広報	ホームページの更新 ・ホームページの随時更新 利用の促進と自主事業等の広報	

	「てくのだより」(広報紙)の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・4半期毎(4.7.10.1月)に発行 ・施設情報、川崎市技連情報等の提供
施設設備の整備充実	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・工作実習室床補修、展示場仕切りパネル補修 ・会議用テーブル更新(3研用)
	施設整備等	<ul style="list-style-type: none"> ・蛍光灯安定器の交換 ・電動工具(電気ドリル等)等の購入(職員による修繕の実施)

6 無料職業紹介事業

平成 21 年度実施計画

区分	項目	内容（目標・計画）
求人開拓	訪問	1,800 社
	電話	7,000 件
	文書	2,700 件
職業紹介（求人確保）	日雇求人（延）	12,000 人
	有期求人（延）	21,150 人
	常用求人	700 人
労働相談	職業相談	25,000 件
	その他の相談	3,500 件

7 日雇労働者等技能講習事業

平成 21 年度実施計画

対象者	項目	内容（目標・計画）
日雇労働者 （常用就職を目指すホームレス及び住居喪失不安定就労者も受講可能）	特設講習 （寿労働センターで講習日程等を設定して行う講習）	講習科目 車両系建機・クレーン・玉掛・フ ォークリフト・溶接・有機溶剤・ 石綿作業主任者等 24 科目 募集人員 240 名
	常設講習 （講習実施機関が実施している講習を受講）	講習科目 車両系建機・クレーン・玉掛・フ ォークリフト・溶接・有機溶剤・石 綿作業主任者等 17 科目 募集人員 85 名
ホームレス及び 住居喪失不安定就労者 （常用就職を目指す日雇労働者も受講可能）	特設講習	講習科目 ビルクリーニング・警備業初任者・ マンション管理・会計事務補助・給 食調理補助員・緑樹管理 5 科目 募集人員 80 名
	常設講習	講習科目 パソコン・普通自動車 1 種・ 2 種・危険物取扱者・ホームヘ ルパー等 7 科目 募集人員 50 名
合計		講習科目 53 科目 募集人員 455 名

8 福祉事業

平成 21 年度実施計画

区分	項目	内容（目標・計画）
日雇労働者 年末福祉金	支給対象人員	1,800 人（予算分）
	支給金額	31,600 円／1 人
	支給日	平成 21 年 12 月・平成 22 年 1 月の 2 回

9 ホームレス等就業支援事業

平成 21 年度実施計画

区分	項目		内容（目標・計画）
ホームレス等 就業支援事業	ホーム レス	就業支援相談	横浜相談室 250 人 川崎相談室 310 人 計 560 人（延 2,000 人）
	住居喪失 不安定就 労者	就業支援相談 生活相談 法律相談	相談者 300 人 （延 1,000 人）

※ 協議会

区分	項目	内容（目標・計画）
神奈川県ホームレス 就業支援協議会での 実施	就業機会確保支援	訪問事業所数 480 社 開拓求人数 600 人
	職場体験講習	講習実施 200 人
	就業支援セミナー （各自立支援施設で実施）	横浜（はまかぜ） 12 回 川崎（富士見） 12 回 川崎（ひまわり） 12 回 計 36 回（延 300 人）
	啓発事業 （リーフレット作成配布）	事業主用 6,000 部 関係機関用 6,000 部 対象者用 3,000 部

10 労働教育・研修事業

平成 21 年度実施計画

区分	項目（テーマ）	内容
中高年齢者就業 支援セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・就職準備ガイダンス ・就業に必要なパソコン技能習得（エクセル基礎） ・個別キャリア相談 	平成 21 年 5 月 3 日間 定員 15 名 受講料 6,000 円 開催地域 横浜
	<ul style="list-style-type: none"> ・就職準備ガイダンス ・就業に必要なパソコン技能習得（エクセル基礎） ・個別キャリア相談 	平成 21 年 6 月 3 日間 定員 15 名 受講料 6,000 円 開催地域 横浜
	<ul style="list-style-type: none"> ・就職準備ガイダンス ・就業に必要なパソコン技能習得（パワーポイント基礎） ・個別キャリア相談 	平成 21 年 7 月 3 日間 定員 15 名 受講料 6,000 円 開催地域 横浜
女性就職応援 セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・就職準備ガイダンス ・カラーセミナー、メーキャップ等の知識習得 ・個別キャリア相談 	平成 21 年 9 月～平成 22 年 3 月 県内 4 箇所 各 2 日間 定員各 20 名 受講料 1,000 円 開催地域 川崎・藤沢・横浜・秦野
	<ul style="list-style-type: none"> ・就職準備ガイダンス ・仕事に生かせるビジネスマナー ・個別キャリア相談 	平成 22 年 1 月～平成 22 年 2 月 県内 2 箇所 各 2 日間 定員各 20 名 受講料 1,000 円 開催地域 横浜・相模原
女性のための就 労応援フェア	<ul style="list-style-type: none"> ・就職準備ガイダンス ・個別保育相談 ・個別キャリア相談 	平成 21 年 12 月 川崎市男女共同参画センターと共催 3 日間のうち 1 日 定員 20 名 受講料 無料
文化教養講座	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜の歴史散歩講座 「あれ・これ、あち・こち、いま・むかし横浜物語」 	平成 21 年 5 月～22 年 2 月 全 10 回 定員 60 人 受講料 10,000 円 開催地域 横浜 ・名所・旧跡めぐり 3 回含む

1 1 ことぶき保育園

- 【保育目標】
- ①保育環境の整備
子どもたちが安心して、落ち着いて過ごせるように環境を整える。
 - ②「あそび」の提供
「あそび」を大切に考え、どの子どもも遊べるように、発達に合った遊びを提供する。
 - ③自己表現と社会性
一人ひとりがのびのびと自己表現ができ、他人との関係を通じて社会性を育てる。
 - ④みんな仲良し
障害のある子どもや外国籍の子どもも一緒に成長できるように配慮する。

平成 21 年度実施計画

区分	項目	内容（目標・計画）
入所児童定員	乳児 15 名 幼児 45 名 計 60 名	待機児童解消のため市と連携して弾力的運用 ・乳児 15 名 幼児 51 名 計 66 名まで受け入れ可能
保育時間 7:30~19:00	通常保育	平日 8:30~16:30（土曜日と同様）
特別保育事業	長時間保育	平日 7:30~ 8:30（土曜日 7:30~ 8:30） 16:30~18:30（土曜日 12:30~17:00）
	延長保育	平日 18:30~19:00
	障害児保育	集団生活可能な児童の受入
	外国人保育	中華街等に働く外国籍の親をもつ児童の積極的受入
	地域活動事業	子育て支援 ・育児講座（地域ケアプラザの子育てグループ） 寿地区のイベント参加 ・節分・七夕・打ち水・クリスマスなど 園行事に地域の住民招待 ・夏祭り・運動会・お店屋さんごっこなど 敬老日の集いに園児の祖父母招待
東門前保育園との交流	相互訪問	移動動物園・餅つき・観劇
	合同研修	両園職員合同研修会開催
研修	園内外での研修	乳児保育・幼児の遊び・環境認識・わらべうた・不審者対応・幼保小研究会等
実習生の受入		専門学校等
給食	完全給食	主食の提供（ご飯・麺類・パン） 除去食（アレルギー等）

1 2 東門前保育園

【保育目標】 ①健康なこども

一人ひとりの状況を適切に把握し、乳幼児期に大切な遊びを通して、健康な心と体の発達、生活に必要な基本的な習慣や態度を培う。

②仲間を作れるこども

一人ひとりが大事にされ、のびのびと生活できる環境を設定するとともに、様々な体験を通じて愛情と信頼感、社会生活に必要な自主性協調性を学び、生命の大切さを知る。

③考えるこども

個性を尊重し発達に見合った生活や遊びの材料を提供することにより、自然や社会の事象について興味や関心を持ち、豊かな感性、発想、思考力を高める。

平成 21 年度実施計画

区分	項目	内容（目標・計画）
入所児童定員	乳児 15 名 幼児 45 名 計 60 名	待機児童解消のため市と連携して弾力的運用 ・乳児 25 名 幼児 45 名 計 70 名まで受け入れ可能
保育時間 7:00~19:00	通常保育	7:00~18:00（平日・土曜日）
特別保育事業	延長保育	18:00~19:00（平日・土曜日）
	障害児保育	集団生活の可能な児童の受け入れ
	地域活動事業	図書の貸出・プール開放・園庭開放 地域住民（町内会・子ども会等）を招待 ・移動動物園・夏祭り・運動会・もちつきなど 敬老の日の集いに園児の祖父母を招待 卒園児バーベキューによる親睦交流
	年末保育	12 月 29 日~31 日
ことぶき保育園との交流	相互訪問	移動動物園・餅つき・観劇
	合同研修	両園職員の合同研修会開催
研修	園内外での研修	乳児保育・幼児の遊び・環境認識・ わらべうた・文学研究会等
実習生の受入		専門学校等
給食	完全給食	主食の提供（ご飯・麺類・パン） 除去食（アレルギー等）